

# 公益社団法人 日本鑄造工学会関西支部 平成24年度 秋季支部講演大会のご案内

公益社団法人 日本鑄造工学会関西支部 支部長 渡邊 高文

関西支部では、例年秋に講演大会を開催しております。本年度も下記の通り秋季支部講演大会を開催いたします。支部会員による研究成果発表を募り11件の研究発表が行われます。これらの講演は、平成24年度第30回支部研究奨励賞の受賞候補であり、本講演大会での講演者の中から参加者の皆様の投票を基に受賞者が決まります。

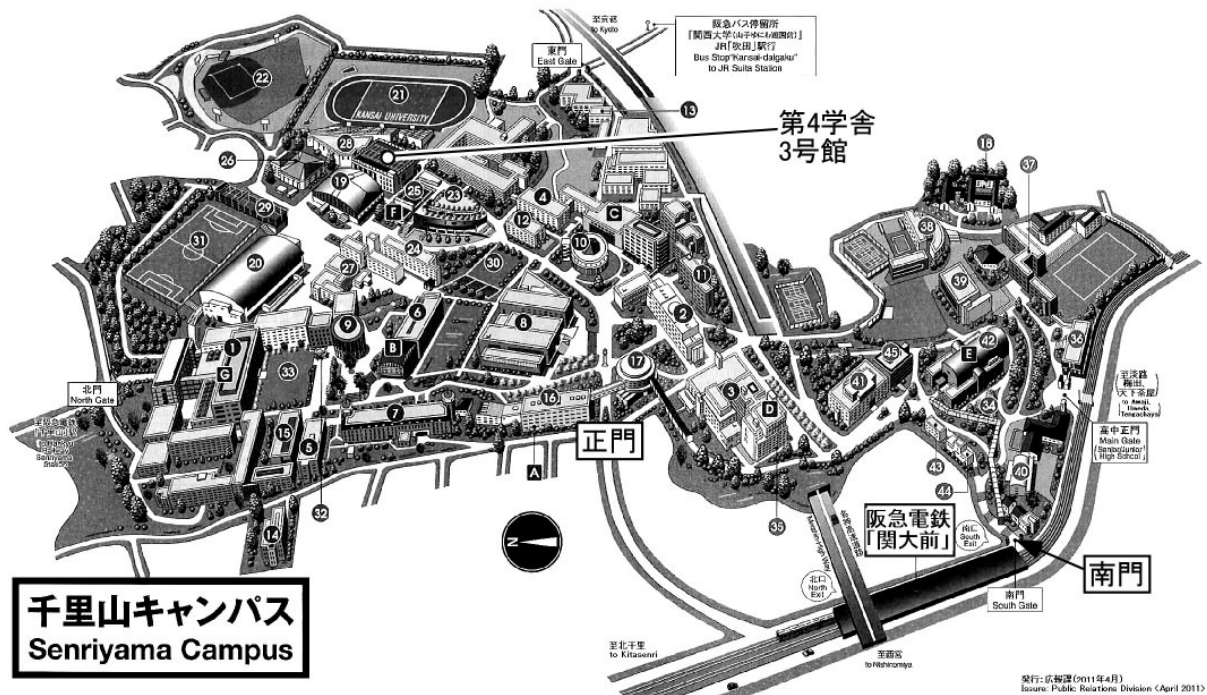
多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

## 記

日 時：平成24年11月13日(火) 10:30～16:20

場 所：関西大学 千里山キャンパス 第4学舎3号館 4F 3401室

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel 06-6368-1121(代)  
阪急電車 千里線「関大前下車」徒歩約10分



参加費：会員 2,000円、学生 500円 支部賛助会 各社1名無料 非会員 9,000円  
(当日に受付にてお支払い願います)

問合せ先：関西支部秋季支部講演大会担当 丸山 徹

TEL・FAX：06-6368-0784

e-mail：tmaru@kansai-u.ac.jp

日本鑄造工学会関西支部のホームページ

<http://www.mpd.ams.eng.osaka-u.ac.jp/jfskansai/>

申込方法：①勤務先(所属先)、②所属(所属部課)、③所属先の住所(郵便番号を含む)、④電話番号、⑤e-mailアドレス、⑥会員資格を明記して下記までお申込み下さい。

公益社団法人 日本鑄造工学会関西支部

〒532-0005 大阪市淀川区三国本町2-18-43 大洋マシナリー株式会社内

e-mail:jfs-kansai@jfs-osaka.jp FAX:06-6394-1544

申込期限：11月7日(水)

## =大会プログラム=

- 10:30~10:40 開会の挨拶 支部長 渡邊 高文
- 10:40~10:50 研究奨励賞受賞者の選考方法について 支部企画担当代表理事 武村 守
- 10:50~11:10 (1) 鑄造工場の環境改善事例 新東工業 環境事業部、鑄造事業部 岡安 功史
- 11:10~11:30 (2) X線イメージング法を用いた球状黒鉛鑄鉄組成の凝固過程に与えるMgの影響の  
直接観察 IHI、大阪大学大学院 山根 功士朗  
大阪大学 安田 秀幸、吉矢 真人、柳楽 知也、大産大 杉山 明  
IHI 佐藤 彰洋、牛込 智章、JASRI 梅谷 啓二、上杉 健太郎
- 11:30~11:50 (3) 縦型双ロールキャスターによるクラッド材の作製  
大阪工大大学院 石原 拓也、大阪工大 石井 啓太、羽賀 俊雄、  
東工大 熊井 真次、群大 渡利 久規
- 11:50~12:10 (4) 球状黒鉛鑄鉄の黒鉛粒数に及ぼすカルシウム化合物の晶出温度の影響  
関西大学大学院 中村 吉宏、関西大学 丸山 徹  
関大名誉教授 小林 武
- 12:10~13:30 == 昼 食 ==
- 13:30~13:50 (5) 低圧注湯・加圧式鑄造機の開発  
太洋マシナリー 高道 博、藤井 真、下藤 潤平、白川 克行
- 13:50~14:10 (6) 液体分離現象を利用した新材料開発 大阪大学 永瀬 丈嗣、馬越 佑吉
- 14:10~14:30 (7) 高速双ロールキャストしたアルミニウム合金薄板のインライン圧延  
大阪工大大学院 山崎 雄允、大阪工大 平野 雅章、羽賀 俊雄  
東工大 熊井 真次、群大 渡利 久規
- 14:30~14:50 (8) 還元精錬によるアンチモン溶湯からの脱ビスマス  
関西大学大学院 松永 崇宏、関西大学 丸山 徹  
日本精鉱 長南 孝、北 蘭 智
- 14:50~15:10 —— 休 憩 ——
- 15:10~15:30 (9) 固相粒の再配列を考慮したモデルによる固液共存体の不均一変形の再現  
大阪大学大学院 森田 周吾  
大阪大学 安田 秀幸、柳楽 知也、吉矢 真人
- 15:30~15:50 (10) 高速双ロールキャスト法で作製したアルミニウム合金板のエッジでの  
バリにサイドダムプレートが及ぼす影響  
大阪工大大学院 山敷 拓也、大阪工大 白川 祐樹、羽賀 俊雄  
東工大 熊井 真次、群大 渡利 久規
- 15:50~16:10 (11) 鑄鉄における無電解Ni-Pめっきの析出挙動  
関西大学大学院 井上 智博、関西大学 星山 康洋、三宅 秀和  
大阪市立工業研究所 藤原 裕、小林 靖之、池田 慎吾
- 16:10~16:20 閉会の挨拶 副支部長 辻川 正人